

令和元年度指定管理者実績評価表

公園緑地課

施設名	谷津バラ園
指定管理者	京成バラ園芸株式会社 八千代営業所
指定期間	H30. 4. 1～R5. 3. 31

区分	項目	評価観点	評価	担当課による特記事項
I 市民の 平等な 利用の 確保	1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度	1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。	A	要求水準と同等
		2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。	A+	要求水準を上回る
	2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫	1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。	A+	要求水準を上回る
		2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。	A+	
II 管理を 安定して 行う 物的能力、 財政的 能力及び 人的 能力の 保有	1 施設管理、安全対策の妥当性	1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A+	要求水準を上回る
		2 備品が適切に管理されているか。	A	要求水準と同等
		3 清掃業務において、利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	A+	要求水準を上回る
		4 警備業務において、安全で安心感のある環境を確保しているか。	A+	
		5 外構施設の保守点検において、安全性が確保され、良好な機能が保持されているか。	A	要求水準と同等
		6 植栽・樹木等の維持管理において、利用者が快適に過ごせるような景観が保たれているか。	A+	要求水準を上回る
		7 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。	A	要求水準と同等
		8 地球温暖化防止に係る取り組み（冷暖房温度設定・節水・節電他）を実践しているか。	A	
	2 経済的（経営・収支・試算等）に安定した運営	1 経営的（収支・資産等）に安定しているか。	B	要求水準だが一部課題がある
		2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。	A	
	3 適正な職員の配置	1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。（仕様書の人員配置は満たされたか）	A	要求水準と同等
	4 個人情報の保護措置	1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。	A	

区分	項目	評価観点	評価	担当課による特記事項
能うII 力物管 及理的 び能を 保有人 力的、 定能財 力政し 的政の 的行	5 緊急事態への 対応策	1 事故防止のための体制の構築・ 取り組みを行っているか。	A	要求水準と同等
		2 事故発生時の対応体制が確立さ れているか。	A+	要求水準を上回る
		3 災害発生時の対応体制が確立し ているか。	A+	
Ⅲ 当該施設 の効用を 最大限に 発揮させ る能力及 び経費の 縮減	1 サービス向上 及び利用者の増加 等、施設の効用を 最大限に発揮させ る取り組み内容	1 利用しやすい受付案内を実施し ているか。	A+	要求水準と同等
		2 当該施設について、広報誌やPR 誌を作成するなど、具体的な取り組 みを実施し、潜在的な利用者にア ピールしているか。	A	
		3 利用者の満足度を高める適切な 接遇がなされているか。	A+	要求水準を上回る
		4 個々のサービスについて、対応 職員によって格差が生じないよう、 施設のサービス水準を確保するた めの取り組みを行っているか。（研修 計画は適切であったか。）	A	要求水準と同等
		5 職員間で、適切に各種情報の共 有化が実現されているか。	A+	要求水準を上回る
		6 利用者が意見や苦情を述べやす い環境を整備しているか。	A	要求水準と同等
		7 利用者の意見や苦情等を受け て、迅速に対応できる体制を構築し ているか。	A	
		8 サービス全体に対する利用者の 満足度を把握し、課題がある場合 には対応策を講じているか。	A	
		9 利用者の望む自主事業を適切に 実施しているか。独自の工夫等はある か。	A	
		2 管理運営経費の 縮減	10 地域との交流・連携に関する取 り組みを実施し、地域交流の支援を 実施しているか。	A
	1 指定管理料は適正に執行されて いるか。		A	
	2 収支がプラスになっているか。		B	
	3 事業計画書等で示した利用料金 収入の目標値がどの程度達成されて いるか。（当初収支計画と実態の相 違）		B	要求水準だが一部課題がある
	IV 施設 の利用 状況	1 施設の利用実 績	4 効率的な管理を目指し、経費節 減の努力を行っているか。	A
1 施設利用者延べ人数			B	要求水準だが一部課題がある
2 施設利用者一日平均人数	B			

区分	項目	評価観点	評価	担当課による特記事項
V その他	1 市民（利用者）から寄せられた具体的意見	1 寄せられた苦情の具体的事例及び対応	A	要求水準と同等
		2 特に多く寄せられた賞賛意見	A+	要求水準を上回る
	2 施設管理者の意見	1 制度を導入して良かった点	A	要求水準と同等
		2 制度を導入して悪かった点	A	
		3 特に実施した指定管理者への指導	A	
		4 現在抱える課題とその解決策（施設管理者所見）	A	

		担当課評価
評価段階：A+～C	A+（要求水準を上回る）の数	13
※要求水準とは、協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準。	A（要求水準と同等）の数	23
	B（要求水準だが一部課題がある）の数	5
	C（要求水準に至らない）の数	0

担当課による特記事項	担当課による総合評価
要求水準と同等	A